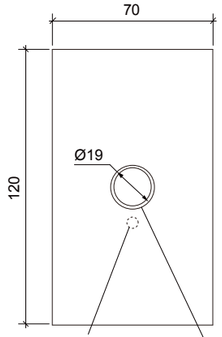
PWM Light controller
PWM ライトコントローラー

取扱説明書

株式会社 ルーチ
〒107-0052　東京都港区赤坂4-13-13　赤坂ビル4F
TEL：03-6327-7409　FAX：03-6327-7410
URL：http://www.luci-led.jp/

製品仕様　※単位：mm

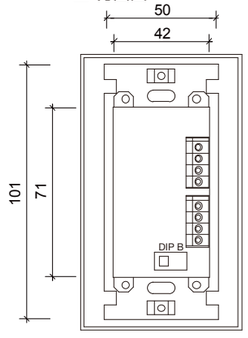
■ 正面図



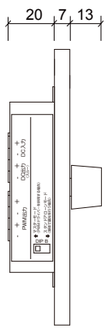
パイロットランプ
ON:赤/OFF:消灯

ツマミ軸：Dシャフト　Ø5.975
アルプス電気製　RK1191114001

■ 背面図



■ 側面図



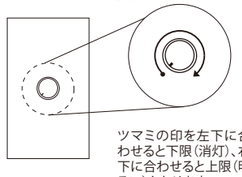
項目 ＼ 商品名	PWMライトコントローラー
型番	LLC-PLC
外部入力電圧	DC12~24V
外部入力電流	最大５A
出力電流	最大５A
本体サイズ	120(H)×70(W)×40(D)
質量	142g / 個
動作環境温度	0~40℃
動作環境湿度	0~90%(結露なきこと)
使用環境	屋内
付属品	つまみ

基本操作方法

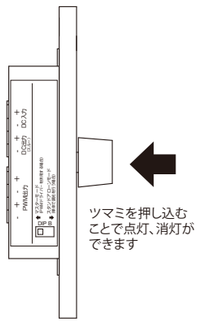
●ツマミ部分の操作について

各端子台の極性を良く確認し、正しく接続して下さい

【拡大図】



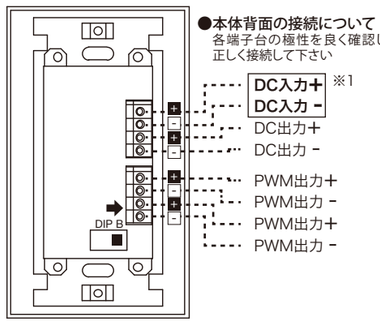
ツマミの印を左下に合わせると下限（消灯）、右下に合わせると上限（明るい）となります。



ツマミを押し込むことで点灯、消灯ができます

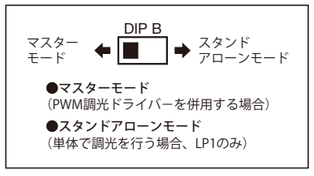
●本体背面の接続について

各端子台の極性を良く確認し、正しく接続して下さい



●DIPスイッチについて

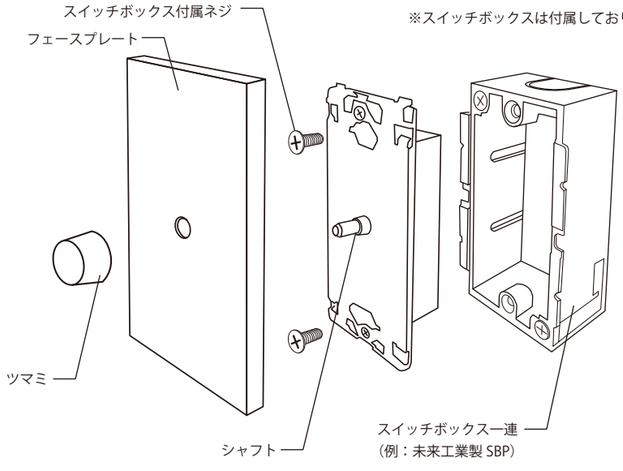
DIPスイッチBを使用する状況に合わせて操作して下さい

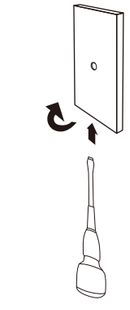


●マスターモード
（PWM調光ドライバーを併用する場合）

●スタンドアローンモード
（単体で調光を行う場合、LP1のみ）

施工要領について





フェースプレートを壁面設置後に取り外す場合はまずツマミを取り外し、下部のへコミ部分にマイナスドライバー等を引っ掛けて手前に引っ張って下さい。

⚠注意

本製品へ通電する際は、DC 入力側 (※1) の極性を必ずご確認ください。
極性を誤ると、本製品の破損や事故の原因となりますので、特にご注意ください。

■取付手順

①本体からフェースプレートを外す（ツメで固定されています）
②本体背面の配線を行う
③壁面に固定されたスイッチボックスに本体をネジで固定する
④フェースプレートを戻す
⑤ツマミを本体シャフトへ取り付ける

※スイッチボックス本体の取付方法は各メーカーの取扱説明書をご参照下さい

LED照明器具の調光タイプについて

アナログ調光における器具調光タイプについて
Luci製LED照明器具は調光タイプが2種類ございます。タイプに合った調光ドライバーを使用して下さい。

調光タイプLP1 → 2芯線で調節されたDCを直接受けるタイプの器具です。
調光ドライバーLP1などを使用して下さい。

調光タイプLP2 → 3or4芯線（DC+,-,PWM+,-）で信号を別に受けるタイプです。
調光ドライバーLP2を使用して下さい。(3芯線の場合は-が共通となります)

例）フラットフレックス（調光タイプLP1の灯具）を調光する場合
Luci製PWMライトコントローラー＋**PWM調光ドライバー5A-LP1**＋LED専用電源

例）ラインググレイズ屋内用（調光タイプLP2）を調光する場合
Luci製PWMライトコントローラー＋**PWM調光ドライバー5A-LP2**＋LED専用電源

調光タイプLP1	調光タイプLP2
パワー・フレックス フラット・フレックス フレックス・アルファ フレックス・ダブルアルファ コネクティッド・ライト コネクティッド・ライト 高演色タイプ スリムライト スリムライト 屋外用 パワーエム 4・2灯 WP パワーライト ライティング・ボード	ライン・グレイズ 屋内用 調光対応品 開発中 ディスク

⚠安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。
以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

DC12～24Vの電源でご使用ください。
AC100Vなど、ほかの電源には絶対に接続しないでください。

施工、点検時には必ず主電源を切ってください。
本器具に通電したまま、本器具に結線したりしないでください。

本器具を専用電源に接続する際には、専用電源の極性（＋・－）と本器具の端子台の極性（＋・－）を合わせてください。
逆電圧を印加し続けた場合、製品が破損する場合があります。

必ず適合負荷を最大接続台数以下で使用して下さい。

本製品は屋内専用器具（壁埋込型）です。
必ず容易にメンテナンスできる場所に設置してください。

指定外電線の使用や不十分な結線及び電線の先が曲がっている場合は、機器の異常発熱や火災の原因となりますので使用しないで下さい。説明書に記載された電線を使用し、被覆はストリップ長を守り電線穴に奥まで差し込んで下さい。

製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いて下さい。
シンナーやベンジンなどの有機性揮発溶剤の使用や水洗いはしないで下さい。

本灯具は、次のような環境でご利用にならないでください。
・高温（40℃以上）になる場所　　動作環境温度0～40℃
・水のかかる場所
・湿度の高い場所
・粉塵が多い場所
・腐食性ガスが発生する場所
・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
・直射日光のあたる場所
・電界や磁界の影響を受ける場所
・激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所
・屋外

本器具に、次のような行為を行わないでください。
・分解や改造する
・電源コードにキズをつける、損傷したコードを使用する
・押さえつける
・落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える
・洗剤などを吹き付ける
・金属部をたわしや研磨剤で磨かないで下さい。
傷や腐食の原因となります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
電源を切った直後は、器具には手を触れないでください。

ご使用の前に

●取り付け箇所への本製品取り付けには、スイッチボックスに付属している取付ネジを使用し、確実に取り付けられている事をご確認下さい。

保証について

本製品の保証期間は1年です。
保証期間内に取扱説明書に従った使用状態において故障した場合には、交換もしくは無償修理させていただきます。
（出張修理は除きます）

点検・メンテナンス方法

【点検チェック項目】
□LEDの点灯状態に異常はありませんか。（ちらつき、不点灯など）
□取付設置状況に異常はありませんか。
□異常な発熱や音、臭いはありませんか。

【メンテナンス方法】
柔らかい布で軽く拭いて、汚れを落としてください。
シンナーやベンジンなど の有機性揮発溶剤のものの使用や水洗いはしないでください。

2015/05/26
LLC-PLC

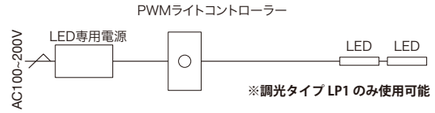
PWM Light controller
PWMライトコントローラー 取扱説明書

配線について

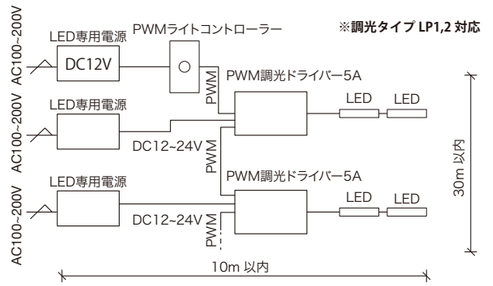
基本システム概念

使用するLED器具の数量によってシステム構成が異なります。
それぞれの器具配線距離に制限がございますのでシステム図をご確認下さい。

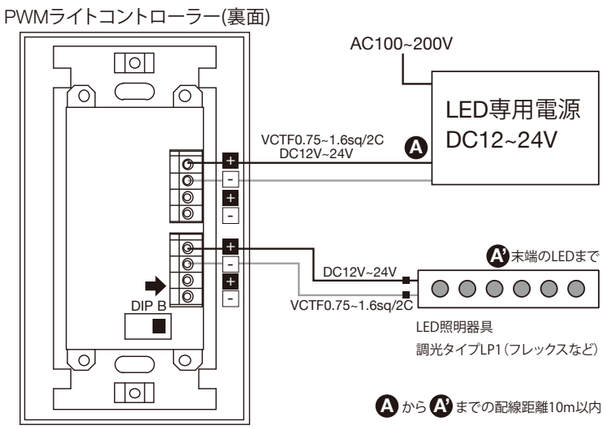
■小規模の場合：PWMライトコントローラー＋LED専用電源



■中～大規模の場合：PWMライトコントローラー＋PWM調光ドライバー5A＋LED専用電源



■ライコン単体で使用する場合（器具調光タイプLP1）

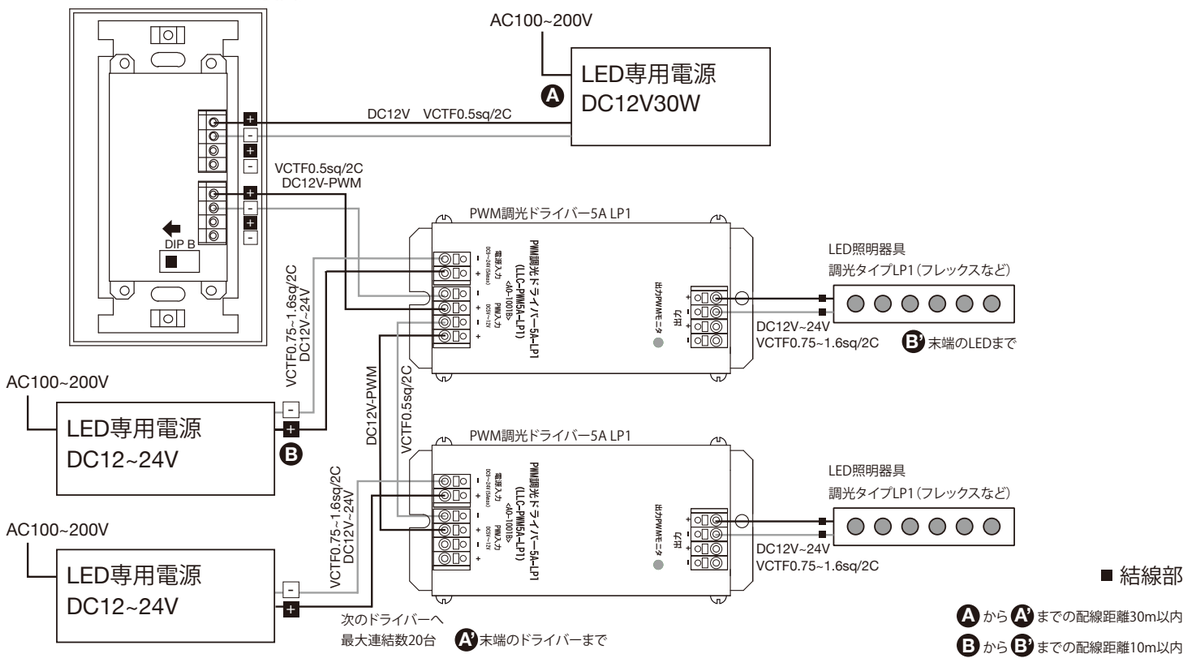


※ライコン本体DIPスイッチBをスタンドアローンモードで使用

■ 結線部

■ドライバーを連結して使用する場合 調光タイプLP1

※ライコン本体DIPスイッチBをマスターモードで使用



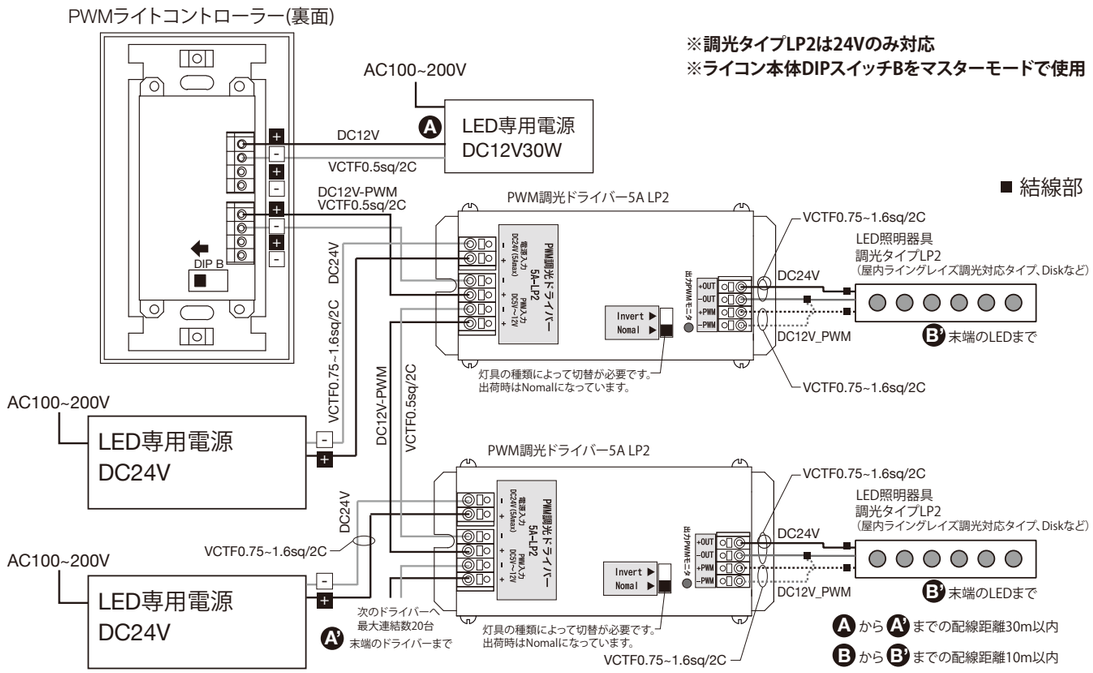
■ 結線部

A から A' までの配線距離30m以内
B から B' までの配線距離10m以内

■ドライバーを連結して使用する場合 調光タイプLP2

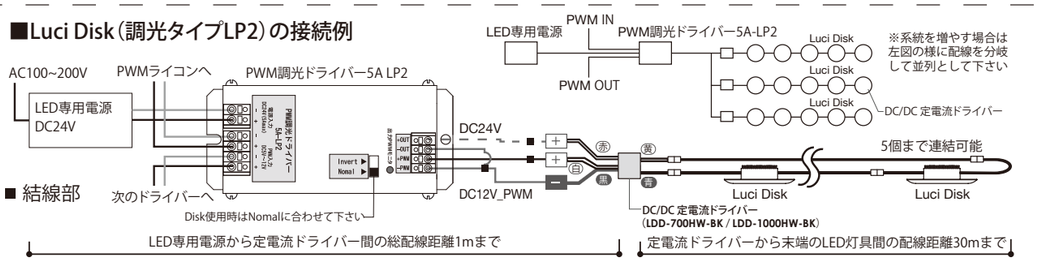
※調光タイプLP2のLED照明器具と使用する場合はPWM調光ドライバー5A-LP2が必要となります（PWMライトコントローラーだけでは使用出来ません）

※調光タイプLP2は24Vのみ対応
※ライコン本体DIPスイッチBをマスターモードで使用



■ 結線部

■Luci Disk（調光タイプLP2）の接続例



■FAQ

Q. PWM調光ドライバーの最大接続数は何台ですか？
A. LLC-PLCとの接続の場合、20台までです。それ以上連結する場合はPWM信号増幅器(LLC-PLCSA)を使うことで更に20台づつ増やしていくことができます。

Q. 調光が効かないのですが・・・
A. スイッチはONになっていますか？本機はプッシュスイッチ機能を有しています。ツマミ部分を押込むことでON/OFFできます。

Q. 右にひねると暗くなって左にひねると明るくなってしまいます
A. DIP Bのスイッチは正しい位置にありますか？PWMライトコントローラー単体で使用する場合はスタンドアローンモード、PWM調光ドライバーを接続して使用する場合はマスターモードです。
また、LP2のタイプの器具を調光する場合はPWM調光ドライバーLP2の切替スイッチも設定が必要です。ディスクはNomal、ライングレイズはInvertです。

Q. 別途スイッチを設けたいのですが、問題はありますか？
A. 別途電源を設けた場合は**立ち上がりの時に一瞬全灯**する、等の現象が起こる場合がございます。また、復帰状態は**電源を切る前の状態と同じ**になります。